

平成29年度 科学技術週間 4/21金・22土

10:00>>16:00

筑波農林研究団地 一般公開

公開する機関



国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
National Agriculture and Food Research Organization (NARO)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 中央農業研究センター | 果樹茶業研究部門 |
| 野菜花き研究部門 | 畜産研究部門 |
| 動物衛生研究部門 | 農村工学研究部門 |
| 食品研究部門 | 生物機能利用研究部門 |
| 次世代作物開発研究センター | 農業技術革新工学研究センター |
| 農業環境変動研究センター | 種苗管理センター |
| 遺伝資源センター (ジーンバンク) | |



国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター
Japan International Research Center for Agricultural Sciences (JIRCAS)



国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所
Forestry and Forest Products Research Institute

農林水産省農林水産技術会議事務局筑波産学連携支援センター
茨城県つくば市観音台 2-1-9 URL : <http://www.affrc.maff.go.jp/tsukuba/top/>



4/21

金曜日

農林研究団地一般公開

食と農の科学館で公開



食と農の科学館

【問合わせ:029-838-8980】



農研機構をはじめとする、国立研究開発法人の農林水産研究の成果などを紹介する展示館。研究開発された技術、品種等をパネルや模型で展示しています。また館内では、昔の農業や生活の中で実際に使われていた農機具などの現物展示も行っています。

一般公開では、周辺の研究センターや研究部門と合同で、ミニ講演会、クイズ・ゲーム、成果物等の試食、パネル展示等を通じて日頃の研究成果をご紹介します。

●農研機構 本部●

【問合わせ:029-838-8980】



農研機構オリジナル「NAROかるた」で遊ぼう！学ぼう！参加者には「なろりんシール」をプレゼントします。

●農研機構 中央農業研究センター●

【問合わせ:029-838-8421】



害虫、害獣、雑草、病害などから作物を守る研究活動について、ミニ講演会やパネル展示によってご紹介いたします。専門家による農業技術相談も行います。

●農研機構 畜産研究部門●

【問合わせ:029-838-8618】



研究内容を紹介するパネルや微生物電池などを展示します。また、卵のカラの硬さをはかる実験（卵殻強度測定実験）を通じ、鶏卵への理解を深めます。

●農研機構 動物衛生研究部門●

【問合わせ:029-838-7937】



「動物を衛る ヒトを衛る」安全で良質な畜産物は健康な家畜から生産されます。そのために動物衛生研究部門が果たす役割について、研究内容の展示を通じてご紹介いたします。

●農研機構 果樹茶業研究部門●

【問合わせ:029-838-6447】



「楽しもう！花とくだもの、野菜お茶」をテーマに野菜花き研究部門と共催で行います。果樹茶業研究部門の研究成果・育成品種について、パネルや実物展示により紹介いたします。

また、ミニ講演会（2回講演 10:30、13:30）では「ウンシュウミカンの起源」について紹介いたします。

●農研機構 野菜花き研究部門●

【問合わせ:029-838-6603】



「楽しもう！花とくだもの、野菜お茶」をテーマに果樹茶業研究部門と共催で行います。野菜花き研究部門の研究成果・育成品種について、パネルや実物展示により紹介いたします。

また、ミニ講演会（2回講演 11:30、14:30）では野菜花き研究部門の育成品種である「タクアン臭がしない新しい大根」について紹介いたします。

●農研機構 食品研究部門●

【問合わせ:029-838-7980】



「食のスペシャリストに NAROっ!!」をテーマに、発酵食品や「食べる力」など食の科学に関するスペシャルな情報を体験、講演、クイズなどでわかりやすく紹介いたします。

○展示・体験コーナー

目からウロコの食品クイズ/味噌の品質を科学する/大豆の栄養をムダなく食べる/「食べる力」を測ってみよう/現代版「わらしべ長者」とは？/ほか

○講演会 10:20～12:00、13:00～14:40

「予防が大事？耳の老化を遅らせる食品」レビュアー必聴！食べ物のおいしさを表す言葉」ほか3題（講演は各15分）

●農研機構 遺伝資源センター●

【問合わせ:029-838-7467】



農業生物の「ノアのはこぶね」ジーンバンクを公開します。

■展示説明「ジーンバンクとは？」「発酵食品と発酵微生物」「保存種子の発芽試験」

■体験「チーズや醤油をつくる発酵微生物の顕微鏡観察」「15万種類の種子が保管されている貯蔵庫から種子を取り出す作業」

■アンケートに答えていただいた方に、古代米をプレゼントします。

●農研機構 農村工学研究部門●

【問合わせ:029-838-7677】



農村工学研究部門では、研究内容や成果についてわかりやすいパネルにて展示を行います。

●農研機構 生物機能利用研究部門●

【問合わせ:029-838-7424】



光るシルクや花粉症対策のためのインネについて紹介します。また、遺伝子の本体である DNA を抽出してみよう！という実験教室も開催します。

●農研機構 次世代作物開発研究センター●

【問合わせ:029-838-8563】



次世代作物開発研究センターでは、稲、小麦、大麦、大豆、サツマイモ、ゴマの新品種や研究成果を展示します。また、次世代作物開発研究センターが開発した焼き芋やご飯の試食を行います。

●農研機構 農業技術革新工学研究センター●

【問合わせ:048-654-7030】



農業用ロボットや各種装置についての研究成果を展示・説明します。試験に使う面白い測定器具もあります。

●出展参加 ●水産研究・教育機構●

【問合わせ:045-227-2624】



水産研究・教育機構の研究成果や活動を紹介します。うなぎの産卵場所解明のビデオ放映、おさかなクイズの合格者には記念品を進呈、さかなのペーパークラフトもあります。

●農研機構 農業環境変動研究センター●

【問合わせ:029-838-8181】



「未来につなげよう 豊かな農業と環境」農業環境は、土や水、そこに生きる草花や昆虫など、いろいろなものから成り立っています。身近だけどあまりよく知らない環境のこと、温暖化や生物多様性のことをご紹介します。

●農業環境イベントリー展示館で～見て、さわって、楽しんで～
「モリスで土の不思議を感じてみよう！」/「身近な場所の土の種類を調べよう」/「害虫・益虫・たぐの虫 - 農地にすむ いるんな虫たち-」/「こんなに精巧!? - 小さな虫を顕微鏡で観察-」/「プラスチックを食べる微生物」/「煙害 - 農業環境問題にとりくんだ歴史-」/「温暖化を和らげる農業、温暖化に耐える農業」/「ミニ農村で里山の大切さを知ろう！」/「農業と環境を考える - 最新研究成果をポスターで紹介-」

*詳細はWebサイトで (<http://www.naro.affrc.go.jp/niaes/>)

●農研機構 種苗管理センター●

【問合わせ:029-838-6587】



野菜や花の品種登録、種子の検査、じゃがいもやさとうきびの原原種（元だね）生産などの種苗管理センターの役割りをパネルや実物の展示などで紹介するとともに、じゃがいもの食べ比べを予定しています。

また、野菜や花の苗の鉢植え体験（1人1鉢）後、お持ち帰りいただけます。

なお、中学生以下の方にはひまわりの鉢植え体験も予定しています。

●国際農林水産業研究センター●

【問合わせ:029-838-6707】



当センターは、開発途上地域の農林水産業の技術の向上のため研究をおこなっています。当日は、日頃の取り組んでいる農林水産の様々な研究を紹介します。ミニ講演会も実施しますので、どうぞ一緒に、国際的な食料・環境問題をお考えください。また、熱帯果実の試食やハイビスカス等の苗を配布いたします。皆さまのお越しをお待ちしております。

●森林総合研究所●

【問合わせ:029-829-8372】



当研究所は、森林・林業・木材産業に関する研究を行っています。当日は、もりの展示ルームの公開、研究員による樹木園案内を行います。皆さまのお越しをお待ちしています。

■樹木園の案内（研究員の解説付き）

午前の部 10:30～ 午後の部 13:30～（各回約1時間）

開始15分前までに、もりの展示ルーム前にお集まり下さい

■もりの展示ルーム公開

・昆虫標本、野生動物のはく製展示

・世界一重い木、軽い木の展示

・木琴の展示 など

■スキのサイコロ、ヒノキのブロックを使った積み木遊び体験

機関別の主な行事予定

4/22
土曜日

食と農の科学館で公開

食と農の科学館

【問い合わせ:029-838-8980】

農研機構をはじめとする、国立研究開発法人の農林水産研究の成果などを紹介する展示館。研究開発された技術、品種等をパネルや模型で展示しています。また館内では、昔の農業や生活の中で実際に使われていた農機具などの現物展示も行っています。

一般公開では、周辺の研究センターや研究部門と合同で、ミニ講演会、クイズ・ゲーム、成果物等の試食、パネル展示等を通じて日頃の研究成果をご紹介します。

● 農研機構 本部 ●

【問い合わせ:029-838-8980】

農研機構オリジナル「NAROかるた」で遊ぼう！学ぼう！
参加者には「なるりんシール」をプレゼントします。

● 農研機構 中央農業研究センター ●

【問い合わせ:029-838-8421】

害虫、害獣、雑草、病害などから作物を護る研究活動について、ミニ講演会やパネル展示によってご紹介いたします。専門家による農業技術相談も行います。

● 農研機構 畜産研究部門 ●

【問い合わせ:029-838-8618】

研究内容を紹介するパネルや微生物電池などを展示します。
また、卵のカラの硬さをはかる実験（卵殻強度測定実験）を通じ、鶏卵への理解を深めます。

● 農研機構 動物衛生研究部門 ●

【問い合わせ:029-838-7937】

「動物を衛る ヒトを衛る」安全で良質な畜産物は健康な家畜から生産されます。そのため動物衛生研究部門が果たす役割について、研究内容の展示を通じてご紹介いたします。

● 農研機構 果樹茶業研究部門 ●

【問い合わせ:029-838-6447】

「楽しもう！花とくだもの、野菜お茶」をテーマに野菜花き研究部門と共催で行います。果樹茶業研究部門の研究成果・育成品種について、パネルや実物展示により紹介いたします。【美味しいお茶の入れ方ワークショップを行います】

園場見学ツアーを開催します（10:00-、14:00-）。

※1回45分程度、参加者10名程度。

● 農研機構 野菜花き研究部門 ●

【問い合わせ:029-838-6603】

「楽しもう！花とくだもの、野菜お茶」をテーマに果樹茶業研究部門と共催で行います。野菜花き研究部門の研究成果・育成品種について、パネルや実物展示により紹介いたします。

● 農研機構 遺伝資源センター ●

【問い合わせ:029-838-7467】

農業生物の「ノアのはこぶね」ジーンバンクを公開します。

- 展示説明「ジーンバンクとは？」「醗酵食品と発酵微生物」「保存種子の発芽試験」
- 体験「チーズや醤油をつくる発酵微生物の顕微鏡観察」「15万種類の種子が保管されている貯蔵庫から種子を取り出す作業」
- アンケートに答えていただいた方に、古代米をプレゼントします。

● 農研機構 農村工学研究部門 ●

【問い合わせ:029-838-7677】

農村工学研究部門では、研究内容や成果についてわかりやすいパネルにて展示を行います。

● 農研機構 生物機能利用研究部門 ●

【問い合わせ:029-838-7424】

光るシルクや花粉症対策のためのイネについて紹介します。
また、遺伝子の本体であるDNAを抽出してみよう！という実験教室も開催します。

● 農研機構 食品研究部門 ●

【問い合わせ:029-838-7980】

食品研究部門の研究成果を紹介します。
健康機能成分が豊富な緑茶をお試しいただけます。

● 農研機構 農業技術革新工学研究センター ●

【問い合わせ:048-654-7030】

農業用ロボットや各種装置についての研究成果を展示・説明します。
試験に使う面白い測定器具もあります。

● 出展参加 ● 水産研究・教育機構 ●

【問い合わせ:045-227-2624】

水産研究・教育機構の研究成果や活動を紹介します。
うなぎの産卵場解明のビデオ放映、おさかなクイズの合格者には記念品を進呈、さかなのペーパークラフトもあります。

● 農研機構 農業環境変動研究センター ●

【問い合わせ:029-838-8181】

「未来につなげよう 豊かな農業と環境」 農業環境は、土や水、そこに生きる草花や昆虫など、いろいろなものから成り立っています。身近だけどあまりよく知らない環境のこと、温暖化や生物多様性のことをご紹介します。

- 農業環境インベントリー展示館で～見て、さわって、楽しんで～
「モノリスで土の不思議を感じてみよう！」／「身近な場所の土の種類を調べよう」／「害虫・益虫・たぐの虫 - 農地にすむいろいろな虫たち -」／「こんなに精巧！ - 小さな虫を顕微鏡で観察 -」／「プラスチックを食べる微生物」／「煙草 - 農業環境問題にとりくんだ歴史 -」／「温暖化を和らげる農業、温暖化に耐える農業」／「ミニ農村で里山の大切さを知ろう！」／「農業と環境を考える - 最新研究成果をポスターで紹介 -」

*詳細はWebサイトで (<http://www.naro.affrc.go.jp/niaes/>)

● 農研機構 種苗管理センター ●

【問い合わせ:029-838-6587】

野菜や花の品種登録、種子の検査、じゃがいもやさとうきびの原原種（元だね）生産などの種苗管理センターの役割りをパネルや実物の展示などで紹介するとともに、じゃがいもの食べ比べを予定しています。

また、野菜や花の苗の鉢植え体験（1人1鉢）後、お持ち帰りいただけます。
なお、中学生以下の方にはひまわりの鉢植え体験も予定しています。

● 国際農林水産業研究センター ●

【問い合わせ:029-838-6707】

当センターは、開発途上地域の農林水産業の技術の向上のための研究をおこなっています。当日は、研究者が、日ごろ取り組んでいる農林水産の様々な研究を紹介します。また、熱帯果樹の試食やハイビスカス等の苗の配布をいたします。
皆さまのお越しをお待ちしております。

駐車場のご利用について

- 遺伝資源センター（ジーンバンク）は駐車スペースが無い為、ご見学をご希望の方は、隣接する研究機関の駐車場をご利用頂くか、筑波産学連携支援センター（100台可）にお止めいただき、「農林研究団地 無料循環バス」をご利用ください。
- 種苗管理センターは駐車場が少ない為（30台）、満車の場合は隣接する研究機関にお止め頂き、「農林研究団地 無料循環バス」をご利用ください。

このマーク内の数字は、
「農林研究団地
無料循環バス停留所」の番号です。



農林研究団地 無料循環バス運行表



4月21日 (金曜日)

1	農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター	発	9:29	9:49	10:09					15:49	16:09
7	食と農の科学館	〃	9:30	9:50	10:10					15:50	16:10
8	農業環境変動 研究センター	〃	9:31	9:51	10:11					15:51	16:11
9	森林総合研究所	〃	9:42	10:02	10:22					16:02	16:22
8	農業環境変動 研究センター	〃	9:50	10:10	10:30					16:10	16:30
7	食と農の科学館	〃	9:51	10:11	10:31					16:11	16:31
		着	9:52	10:12	10:32					16:12	16:32
1	農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター	発	9:40	10:00	10:20	10:40				16:20	
2	遺伝資源センター (ジーンバンク)	〃	9:43	10:03	10:23	10:43				16:23	
3	食品研究部門	〃	9:44	10:04	10:24	10:44				16:24	
4	果樹茶業研究部門 野菜花き研究部門	〃	9:50	10:10	10:30	10:50				16:30	
5	種苗管理センター	〃	9:51	10:11	10:31	10:51				16:31	
6	国際農林水産業 研究センター	〃	9:55	10:15	10:35	10:55				16:35	
5	種苗管理センター	〃	9:56	10:16	10:36	10:56				16:36	
4	果樹茶業研究部門 野菜花き研究部門	〃	9:58	10:18	10:38	10:58				16:38	
1	農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター	着	10:06	10:26	10:46	11:06				16:46	

(省略) ※この間 20分間隔の運行となります。

4月22日 (土曜日)

1	農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター	発	9:29	9:49	10:09	10:29					15:49	16:09
7	食と農の科学館	〃	9:30	9:50	10:10	10:30					15:50	16:10
8	農業環境変動 研究センター	〃	9:32	9:52	10:12	10:32					15:52	16:12
7	食と農の科学館	〃	9:33	9:53	10:13	10:33					15:53	16:13
		着	9:35	9:55	10:15	10:35					15:55	16:15
1	農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター	発	9:40	10:00	10:20	10:40					16:00	16:20
2	遺伝資源センター (ジーンバンク)	〃	9:43	10:03	10:23	10:43					16:03	16:23
4	果樹茶業研究部門 野菜花き研究部門	〃	9:52	10:12	10:32	10:52					16:12	16:32
5	種苗管理センター	〃	9:53	10:13	10:33	10:53					16:13	16:33
6	国際農林水産業 研究センター	〃	9:56	10:16	10:36	10:56					16:16	16:36
5	種苗管理センター	〃	9:57	10:17	10:37	10:57					16:17	16:37
4	果樹茶業研究部門 野菜花き研究部門	〃	10:00	10:20	10:40	11:00					16:20	16:40
1	農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター	着	10:07	10:27	10:47	11:07					16:27	16:47

(省略) ※この間 20分間隔の運行となります。

筑波農林研究団地は、
両日とも無料循環バスを運行します。

お車でお越しの方は、このマークのある
駐車場をご利用ください。



- 「食と農の科学館」で開催する研究機関
- 農研機構
 - ・本部
 - ・中央農業研究センター
 - ・畜産研究部門
 - ・動物衛生研究部門
 - ・農村工学研究部門
 - ・生物機能利用研究部門
 - ・次世代作物開発研究センター (4/21(金)のみ)
 - ・農業技術革新工学研究センター
 - ・食品研究部門 (4/22(土)のみ)

交通のご案内

- JR 常磐線「牛久駅」西口から
関東鉄道バス「谷田部車庫」行きに乗車、「農林団地中央」で下車 (所要時間約 20 分)
- つくばエクスプレス「みどりの駅」から
関東鉄道バス「谷田部経由農林団地循環」に乗車、「農林団地中央」で下車 (所要時間約 15 分) ※土・日・祝は運休
- つくば駅・つくばセンターから
【いずれかのルートでご来場ください】
 - ・科学技術週間無料循環バス (A コースと B コース) に乗車、「農林団地中央」で下車
 - ・つくバス南部シャトルバス (下り) に乗車、「農林団地中央」で下車